



筑波山麓谷津田再生事業

活動場所: つくば市神郡

自然豊かな筑波山麓の田んぼで、生きものと共存する米づくりや里山の手入れを実践して、豊かな自然、美しい景観を次世代に伝える谷津田の再生活動を展開しています。春～秋は、みんなで「沢水で米づくり」に挑戦、冬場は周辺の里山の手入れ活動をします。地球環境基金助成事業

うわぁ、つかまえたぁ！

8月に子どもたちと一緒に、田んぼに池を掘り、生きもののためのピオトープづくりをしました。しばらくたった稲刈りの時にその池をみんなで調査したところ、水生昆虫などたくさんの生きものが見つかりました。



大人と子どもで協力し、観察用の木橋が完成しました。



9月16・22日と2回の稲刈りをしました。今年は柵を強固にしたので、イノシシによる被害もなく、予想以上にお米がたくさんとれました。米づくりボランティアと一緒に汗を流してくださった方々や、支援金で応援してくださった方々に感謝の気持ちを込めて、お米をお渡しすることができました。とてもおいしいと好評です。



筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくりを実施します。「大人向け実践コース」と「親子で体験コース」があります。別紙ご参照ください。緑の募金助成事業



10月13日に収穫祭をおこないました。新米の炊き出しや餅つきをしました。去年はイノシシにもち米田んぼを全部食べられてしまいましたが、今年のお餅は谷津田のもち米！味もひとしおです。



地域連掲

都市農村交流事業

すそみの森づくり
11月17日(土)9:30~15:00
集合: 六所児童館

筑波山麓地域情報紙「すそみろく」最新号発行！！第5号が完成しました。筑波山麓で生まれ育った人、魅せられて通っている人など、筑波山麓に関わる様々な人たちで編集委員会を立ち上げ、手づくりの情報紙をつくっています。地元の方々の協賛もいただき、5千部を印刷、筑波山神社、ケーブルカーの駅、観光案内所、旅館など筑波山周辺や、つくばエクスプレスの情報センター(秋葉原駅)等で配布しています。第5号では「白滝古道」復活を目指す取り組みを紹介。これからも筑波山麓の様々な催し、森づくりの活動に都市からの応援団が来てくれるような情報発信に務めます。全労済地域貢献助成事業



筑波山麓自然学校

コンテストの優勝者には谷津田のお米をプレゼント！



活動場所: 筑波ふれあいの里(つくば市委託事業)

筑波山麓地域の自然環境への理解を深め、将来へ向けての自然環境の保全・自然資源の有効活用と地域の活性化を目的とした事業です。

8月には「白滝ハイキング」、10月には「秋の宝物さがし」を実施しました。昔、修験道が修行したといわれる白滝へネイチャーガイドとともに歩き、北条米のおにぎり弁当を食べました。「秋の宝物さがし」では、親子でネイチャーゲームをとおして自然を学び、森の素材を使った「森の宝箱」を作りました。

11月の活動は雨でしたが、室内で落ち葉図鑑をつくりました。



素敵な宝箱が完成！

今後の予定

12月1日(土) 10:00~15:00	親子自然発見プログラム 「焚き火とクリスマスクラフト」	焚き火を囲んで森の素材を使って、クリスマスのクラフト作りです。大好評のマシュマロ焼きもあるよ。
2月2日~3日 【1泊2日】	里のくらしや文化を学ぶ講座 「炭焼き」	大人対象の1泊2日で炭焼きの技術を学ぶ講座です。竹林を有効活用したい方など、是非ご参加下さい。
2月17日(日) 9:30~14:00	里のくらしや文化を学ぶ講座 「100キロのみそづくり」	茹でた大豆と麴を使って、100キロのみそづくりにチャレンジ。毎年大人気の講座です。
3月2日(日) 9:30~14:00	里のくらしや文化を学ぶ講座 「水車のそばひき・そばうち」	ふれあいの里にある、水車を利用してそばひきを体験し、挽きたてのそば粉で、そば打ちをしてゆでたてを食べます。

開催日の一ヶ月前より筑波ふれあいの里にて受付開始です。
筑波ふれあいの里 Tel 029-866-1519 までお電話でお申し込みください。



筑波山ファンクラブ

活動場所：筑波山・加波山・宝鏡山

筑波山地域の豊かな自然を守り育てる人の輪を広げをめぐし、観察会・調査等の活動をしています。

8月：自然研究路観察会 9月：地衣類と秋の野草観察

10月：ブナの実調査 11月加波山観察会を実施しました。



茨城県環境アドバイザーの吉武和治郎先生による地衣類のレクチャー。地衣類の世界も奥深いです。



いよいよトイレの工事が始まりました。残念ながら工事中は自然研究路は一周できません。所々注意を促す案内板が立っています。10月の観察会は、日曜日だったこともあり、たくさんの観光客で、登山道が渋滞!!紅葉の時期まではこのような状態が続きそうです。皆さんも筑波山に行く際には駐車場をはじめ、渋滞にご注意下さい。



ブナの実を水に浮かべる実験。通りがかった子どもたちも興味津々。実入りのない「しいな」ばかりで残念でした。

私たちの信条

筑波山の自然を愛します

筑波山の自然の見守り活動を続けます

筑波山の自然のすばらしさを広めます

自然の草花の採取はしません



今後の予定

12月9日(日)

9:30~15:00

宝鏡山観察会



しぜんっこくらぶ

活動場所：豊里ゆかりの森

in ゆかりの森

幼児とお母さんのための自然体験教室「しぜんっこクラブ」も、新たなメンバーを加え、後期の活動が始まりました。ゆかりの森で生きものと触れ合い、木の実や野草でお月見飾りを作るプログラムも実施しました。わらび餅やお団子など親子でつくる活動も楽しみました。

9月森の生きもの探検

10月秋の森の宝さがし

後期の火曜・金曜クラスともまだ空きがあります。申込受付中!

秋の森の宝さがし
「何がみつかるかな」



不思議なキノコを見つけました。



わらび餅上手にできたかな。



オオムラサキの棲む里山づくり

活動場所：下平塚くぬぎの森

国蝶オオムラサキは、良好な里山の象徴です。しかし、広い雑木林が失われる度に、その地域からいなくなり、減少を続けています。私たちはこの蝶が棲み続けられる雑木林の保全・再生事業を展開しています。毎月第4土曜日に森づくりボランティアを実施しています。



8月25日(土)

真夏の酷暑でしたが、下草刈りをしました。10月の活動は台風のため残念ながら中止となりました。



11月17日(土)・18日(日)

「科学フェスティバル」に出展します。オオムラサキの棲む森づくりをテーマとしたオリジナルエコバッグづくり・里山クイズと展示などを行ないます。つくばカピオに遊びに来てください。

里山子どもワンダランド作戦

活動場所：下平塚くぬぎの森

手入れされた雑木林の豊かさと恵みを子どもたちに体験してほしい、自然との共生について子どもたちに学んで欲しい、そんな思いで活動しています。1年生から5年生までの子どもたちが元気いっぱい生きものとふれあい、農体験や森の手入れ活動などを行っています。

10月27日の活動が台風のため、11月3日延期になりました。この日は快晴で、畑のサツマイモを収穫しました。いつものメンバーに加え体験参加の子どもたちもいて、にぎやかな活動になりました。



焼き芋
おいしい!



早速、サツマイモ汁や焼きいもにして食べました。子どもたちは、森の中でいろいろな生きものを見つけたり、木に登ったり、元気一杯活動しました。

こんなにたくさん採れました!